

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 1-2

局・課名： 健康福祉局・長寿支援課

事業名	権利擁護サポートセンター	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額	
			11,664	10,151	12,929	
【目的】 地域の相談機関等に対する専門相談・支援や成年後見制度の利用促進を行うことで、市民の権利擁護を図る。 【内容】 1 権利擁護(成年後見制度を含む)に関する専門相談・支援法律職(弁護士・司法書士)と福祉職(社会福祉士)による相談、成年後見制度の申立支援、債務整理等の専門支援の調整 2 虐待対応等に関する支援 各区保健福祉総合センター、基幹型・地域包括支援センター、障害者虐待対応チーム等への支援 3 市民後見人の養成及び活動支援 養成研修の実施、後見人バンクの設置運営、受任調整、後見活動への支援 4 権利擁護に関する広報や啓発、研修、情報提供等 5 権利擁護支援ネットワークの構築 【今年度要求のポイント】 市民後見人バンクの登録者数増加や市民後見人の受任件数増加に伴う必要な経費を要求する。	債務負担行為 期間 H ~ H 主な要求内容 (単位:千円)					
	(単位:千円)					
	項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等		
	普通旅費	55	89			
	委託料	10,096	12,840	センター運營業務等委託料		
	合計	10,151	12,929			
	スケジュール(経過及び今後展開)					
【経過(～29年度)】 ・権利擁護サポートセンターの運営 ・市民後見人候補者バンクの運営		【30年度】 継続実施		【今後予定(31年度～)】 継続実施		
その他 特記事項						
みんなの審査会対象外 関連事業: 包括的支援事業(長寿支援課)18,792,972円						